

1 F 児童図書コーナー

『いつでも星を』

メアリ・リン・レイ／文
マラ・フレイジー／絵
長田弘／訳

星は夜と一緒にやってくるけれど、私たちのすぐそばにも星はあるんだよ。いちごの白い花やかぼちゃの黄色い花は星のよう。カレンダーの特別な日には星マークを書いてみて。星みたいに自分が輝いている日もあるね。星が見えない夜だって夜空の向こうに星はある。キラキラ光る紙を切り抜いて、自分で星を作ることだってできる。身近なところから空の向こうまで、星を見つけることができる絵本です。自分をとりまく星たちをあなたも探してみませんか？



2 F 一般図書コーナー

ココロとカラダと暮らしを整える



最近、“整う”という言葉をよく耳にします。“整う(整える)”には「本来あるべききちんとした状態にする」という意味があります。まだまだ続く暑さ、ストレスなどからくる心や体の不調を毎日の暮らしや生活・食事から見直し、整えてみませんか？

『暮らしが整う「片付けない」片付け』

kayoko / 著

元々片付けは得意ではないけど、日常の「暮らしにくさ」をなんとかしたい！快適な暮らしをしたい！って、感じたことありませんか？

片付けなくてもいいように「最低限、これなら整う」という方法で、いつの間にか整った、居心地の良い暮らしを手に入れた著者の片付けの方法が紹介されている一冊。読めば、真似したくなること間違いなしです。

2 F ティーンズコーナー

お金の知識を深めよう



2022年4月に成年年齢が18歳となり、10代でも親の同意なしに金銭取引にかかわる契約が可能になりました。簡単にたくさんの情報を得られる今だからこそ、10代からお金の正しい知識を持ち、自分でしっかりとお金を管理をしていく力が求められています。お金のことを正しく学び、知識を深めてみませんか？

『中学生から身につけておきたい賢く生きるための金融リテラシー』

子どもの学び編集部 / 著

この本では、お金とうまく付き合い、適切な知識と判断力を身につけるため、イラストや図表などを多く掲載し、複雑な内容もイメージを掴みながら学ぶことができます。

また、資産形成やライフプランニングなど、中高生だけでなく、家族みんなでお金の知識を深めることができる内容になっています。

3 F 地域情報フロア

職人の「もの」語り



日本各地には数えきれないほどの色んな分野の「職人」がいます。高度な技を習得して、一人前の「職人」になるまでには長い月日を要したことでしょう。

そんな「職人」の方々や長年に渡って引き継がれている手仕事などにスポットを当ててみました。



『手仕事の世界 伝承工芸職人紀行』

有吉 玉青／文, 黒澤 淳一／画

「伝統工芸」と聞くと敷居の高さを感じますが、この本を読むと、昔ながらの材料とやり方を大切にしつつ現代の要望に応える職人の姿を知ることができます。

作者らが金沢の「目細八郎兵衛商店」をはじめ、日本各地38カ所の伝承工芸職人の工房を訪ねてまとめた魅力溢れる本になっています。

Column



今年の8月は各地で最高気温40℃以上が観測され、国内最高気温が更新されました。

気象庁のホームページでは各地の気温や降水量などの気象データを検索することができます。石川県で検索できる一番古いデータは1882年のもので、8月の日平均気温は25.1℃。さて、今年8月の平均気温はどれくらいでしょうか？

立秋をすぎて暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きそうです。爽やかな秋晴れを願いつつ、暑い日々を乗り越えていきましょう。(F)

